

科目番号	37017	分類	助産学実習	履修者	助産学専攻科	学年	
科目名	助産学実習 IV (集団への健康教育) Clinical Practice in Midwifery					1	
						配当セクター	
						前期・後期	
担当者	米山万里枝 / 島田祥子 / 和田佳子 / 古川奈緒子 / 前田のぞみ / 他	区分	必修	単位	1	時間数	45
講義の目標および概要							
<p>小集団を対象とした健康教育指導（母親学級など）の企画および実施・評価を行い、健康教育における対象者のニーズ把握から立案、実施、評価までの一連の過程についての実践力を養う。</p>							
授業計画							
<p>実習目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 対象集団の健康アセスメントとニーズの把握ができる。 健康教育のテーマを決定し計画の立案・準備ができる。 立案した計画に基づき対象集団へ指導が実施できる。 実施した結果の評価ができる。 <ul style="list-style-type: none"> 対象集団への効果に関する評価 実施・計画の評価 <p>実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康教育（母親学級）の企画書と指導案を作成し、実施に向けて準備する。 妊婦を対象に母親学級を実施する（稲城市立病院）。 実施した健康教育について評価する。 <p>実習方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 実施内容の検討、企画書・指導案を作成する。 学内リハーサル、臨地リハーサルを行い、指導案の修正を行う。 指定日時、指定場所にて、企画した健康教育を実施する。 実施した健康教育について評価し、レポートする。 							
成績評価の方法	実習への出席状態、企画・運営・評価レポート内容などから総合的に評価する。						
テキスト	実習要項、資料配布等にて提示						
参考図書							
備考	健康教育論で作成した企画内容を基に、実際の妊婦及びその家族に対して実際に実践します。対象者のニーズに沿い、より具体的で意義のある健康教育となるよう、主体的かつチームで協力して進めることを期待します。						